



福井だより

ふくいからみらいへ

校長 吉田 明弘

感染拡大が心配です。

オミクロン株が猛威をふるっています。保護者や地域のみなさまもその対応に苦慮されていることと思います。保健所や医療現場が大変な状況であることを、学校とそれらの諸機関との対応で感じている所です。

陽性の判定や濃厚接触者と特定されていない場合でも、子どもたちの体調が良くない場合やご家族の体調がすぐれない場合も登校を見合わせてください。

本校で学級閉鎖や学年閉鎖を実施する場合、次のような対応をします。

※学級閉鎖等については、教育委員会発出の別紙プリント(1/12)でご確認ください。

【登校後午前中に決定した場合】

- 1) メールでお知らせします。
- 2) 給食後下校となります。
- 3) 学童教室に参加することはできません。
- 4) 給食後の下校がご家庭の都合で無理な場合は、お預かりします。その場合は必ず、電話(643-5173)をお願いします。教職員は、消毒などの感染症対応に従事することになります。できるだけ早いお迎えをお願いします。

【登校後午後に決定した場合】

- 1) メールでお知らせします。
- 2) 授業終了後(本来の下校時刻)に下校します。
- 3) 学童教室には参加できません。授業後の下校がご家庭の都合で無理な場合は、お預かりします。その場合は必ず、電話(643-5173)をお願いします。教職員は、消毒などの感染症対応に従事することになります。できるだけ早いお迎えをお願いします。

【授業がない日に決定した場合】

- 1) メールでお知らせします。



給食週間 ポスター(2年)

調理員さんが陽性者や濃厚接触者となった際は、献立変更やお弁当持参の場合も生じます。

給食週間の取り組み

☆作文(調理員さんへの手紙)

調理員さんへ

五年

ぼくは、給食がおわった後、食器をかたづけている時、「ごちそうさまでした。おいしかったです。」

いつも調理員さんに伝えていきます。なぜなら調理員さんはこの学校のみんなのけんこうを考えて作ってくれてうれしいからです。調理員さんは、この学校みんながじゅぎょうをうけている間にも三百人ぐらいの料理をすくなく人数で大変なのに、がんばってくれていて、そんけいしているからです。なのでぼくは給食をなるべく残さないようにしています。そうしたら食品ロスもすくなくなるし、調理員さんもうれしいと思うし良いと思います。なのでこの学校にいるみなさんも残さないでほしいです。これからもけんこうでいてください。毎日給食をつくってくれてありがとうございます。

感謝の気持ち

五年

ぼくは、カレーやラーメンなど好きな給食がいっぱいあります。そんな給食を作ってくれている調理員さんに感謝しています。調理員さんは毎日給食を作ってくれていて、栄養やバランスを考えて作ってくれています。ぼくはいつも感謝の気持ちをこめていただきますやごちそうさまでしたと言っています。

ぼくが給食場に行くと、調理員さんはいつもお皿を洗っています。休むひまもないくらいいそがしそうです。

でも、ぼく達は手伝いたいと思ってても手伝えないのでせめて「おいしかったです。」

と言っています。聞こえてるかはわからないけど、言っています。ぼくは調理員さんにおいしかったと言った、作るがわもがんばってくれると思ってるからです。なので、これからも、

「おいしかったです。」

と言いつづけます。

ちょうりいんさんへ

一年

ちょうりいんさんいつもありがとう。きゅうしょくおいしいよ。づーとおいしいごはんがだいすきだよ。おこめもいっぱいいたべてるよ。そんなにたくさん食べてありがとう。パンもおいしいよ。ちょうりいんさんだいすきだよ。しょっきはおもいけどがんばったよ。

ちょうりいんさんへ

一年

いつもおいしいきゅうしょくつくってくれてありがとう。おかげでみんなげんきいっぱいだよ。どうやってつくっているのかやすみじかんにおしえてね。やすみじかんぜったいにいくね。きゅうしょくつくるのがんばってね。みんなおなかすかせてまってるよ。たのしみにまってるよ。